

胃瘻の種類と管理の注意点！



胃瘻とは何らかの理由で経口摂取が困難で、腸管が安全に使用される場合に作られる、お腹の「お口」です。口腔ケア同様、清潔に保つことが重要です。胃瘻の種類や毎日のケアの方法についてご紹介します。

胃瘻の種類

胃瘻の種類は、外部ストッパーの「ボタン型」「チューブ型」と内部ストッパーの「バルーン型」「バンパー型」をそれぞれ掛け合わせた4種類あります。

	ボタン型	チューブ型
	長所：事故抜去しにくい 汚れにくい 短所：接続が手間	長所：管理しやすい 短所：事故抜去しやすい 汚れやすい
バルーン型 交換時期：1～2か月 長所：交換しやすい (自宅で往診医が可能) 短所：抜けやすい		
バンパー型 交換時期： <u>4～6か月</u> 長所：抜けにくい 短所：交換が多少難しい (専用キットが必要)		

* 図; NPO法人 PDN 胃瘻とは <https://peg.or.jp/eiyou/peg/about.html>

胃瘻周囲部のケア

ケア1 カテーテルがスムーズに回転するか確認する。

バンパー埋没症候群予防に適度なゆとりがあることを確認します。



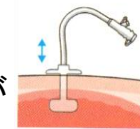
ケア2 カテーテルがスムーズに上下に動くか(1～1.5cm)確認する。

「適度なゆとり」をもたせ、圧迫を回避します。衣類などの圧力にも注意します。

ケア3 カテーテル周辺は1日1回の洗浄行い、

瘻孔と外部ストッパーの間にティッシュこよりをまく。

瘻孔周囲から胃液や栄養剤が漏れることがあります。胃液には胃酸が含まれるため、皮膚潰瘍の原因となります。漏れた栄養剤は細菌繁殖の温床となり得るため、毎日のスキンケアと観察が重要です。



【編集後記】

患者さんの状況に合わせて胃瘻のタイプを選ぶ必要があります。胃瘻には交換時期があり、その都度交換が必要です。交換時期が長引いたり、毎日のスキンケアを怠ってしまうと感染のリスクがあります。毎日のケアで快適な胃瘻生活を支援しましょう。 NST委員会 担当 伊藤(栄養管理室)・三松(外科)